

# 滋賀県（公益財団法人びわこビジターズビューロー）：観光モデル

## 消費喚起型周遊モデル『びわ探』

### 背景

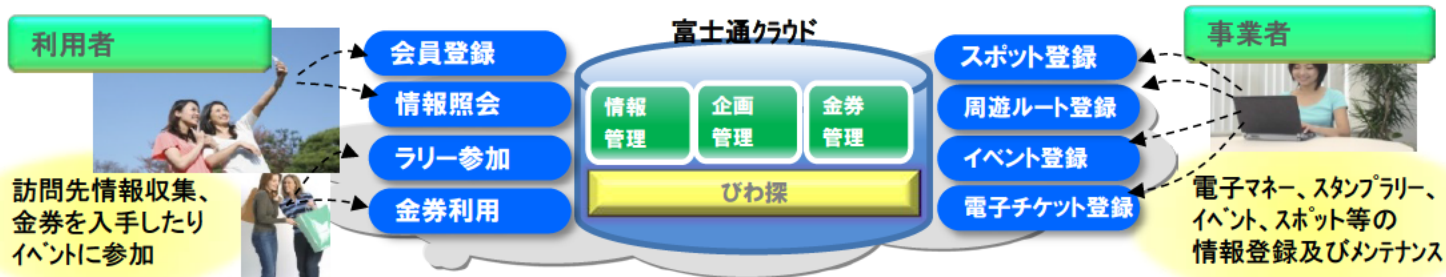
- ✓ 滋賀県の農水産物の地域ブランド力向上につき取り組みを開始。【滋賀】を有名にする。
- ✓ 特産品のブランド化だけでは経済的な効果に結びつきにくいため、「観光+食・農」というスタイルをご提案。
- ✓ 文化財を使った観光振興として、既存の文化遺産資料のデジタル化と情報活用の基盤を作る必要があった。

### 概要

- ✓ クーポン機能を持つスマホアプリの導入、地元住民自らが情報発信をするまち記者養成講座を実施、観光コンテンツを継続発信できる仕組み。
  - ①ICT活用で滋賀の魅力情報発信、旅行者への情報案内強化、観光の魅力向上と地域消費促進、地産地消推進。
  - ②誰もが使える情報発信基盤を構築。I C Tを使い、情報発信できる人材を育成し、旬な情報を地域・現場から発信。

### 成果・効果

- ✓ 実証ツアー全体利用者の平均購買額を算出したところ、クーポン使用により購買率が 1.83倍となった。  
⇒地元における消費の増加に貢献
- ✓ 利用者へのアンケートの結果、是非利用したい = 56%、利用したい = 38%との評価であった。
- ✓ ICT利活用により安価に発信情報をネット上に蓄積。飲食店などが発信した小さな情報も時間を経て量が蓄積、地域の情報資源としての価値になる。



問合先：  
富士通株式会社  
京都支社  
公共文教営業部  
電話：075-252-9710